

重要取組シート 市長公室 政策企画部 先進事業担当

取組項目		スマートシティの推進（次世代モビリティ,健康寿命延伸産業）
現状・課題		<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人口減少・超高齢社会の進展により、担い手不足をはじめとした様々な都市課題に対応することが求められている。 ○また、コロナ禍のような状況下においても、健康な生活や一定の経済活動などを継続できるような仕組みを構築することが重要。 ○そのため、大学や企業等と連携しながら、ICT 等の先端技術やノウハウ、人材などのソリューションを活用し、利便性と生活の質の向上を図るスマートシティの実現に向けた取組を進める。 ○まずは、高齢化の進展やインフラの老朽化といった地域課題が顕在化している泉北ニュータウン地域をモデルエリアとして進め、市全域への展開を図る。 ○泉北ニュータウン地域の地域特性等を踏まえ、ヘルスケアとモビリティを中心に取組を進める。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大学や民間企業等とビジョンを共有し、連携して取組を進めるためには、市がスマートシティの実現に向けた考え方を示すことであることが重要。 ○民間事業者等と連携したプロジェクトを推進する仕組みの構築も重要。
取組みの内容		<ul style="list-style-type: none"> ○「(仮称)堺スマートシティ戦略」を作成し、その中で泉北ニュータウン地域を重点エリアとした「(仮称) 泉北スマートシティ構想」も示す。 ○また、社会実装につながる実証プロジェクトの創出に向けたコーディネートを行い、2025年までの5年間で50件（R2は10件）の実証プロジェクトの実施することを目標とする。 <ul style="list-style-type: none"> →大阪府スマートシティ戦略部と連携し、挑戦と事例を積み重ねながら、泉北NT地域が、住民生活の質の向上に資する実証プロジェクトのフィールドとなることをめざす。 →7月に設置する民間事業者とのワンストップ窓口「(仮称) さかい・コネクテッド・デスク（以下、デスク）」と連携して実証プロジェクトを推進する。
スケジュール	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 実証プロジェクトの準備（～7月） <input checked="" type="checkbox"/> ※(仮称) さかい・コネクテッド・デスク開設（7月）
	中期 （～11月）	<input type="checkbox"/> 「(仮称)堺スマートシティ戦略」（骨子案）の公表（11月） <input type="checkbox"/> 実証プロジェクトの実施（～11月）
	後期 （～3月）	<input type="checkbox"/> 「(仮称)堺スマートシティ戦略」（案）の作成（2月） <input type="checkbox"/> 実証プロジェクトの実施（～3月）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 「(仮称)堺スマートシティ戦略」について、議会報告やパブコメ等を経て策定 <input type="checkbox"/> 実証プロジェクトの準備・実施

※は重要取組シート「民間活力導入の推進」のスケジュール